

DOC(ADD,REPLACE) 変数 '変数の説明' ;

機能 :

DOCはSHOW コマンドで表示される変数についての説明文を保存します。

使用法 :

変数名(新変数でもよい)をリストし、その内容を引用符で囲んで与えます。内容文の長さについての制限はありません。また文章を * で分割して別行とすることができます。TSP の文についての規則により文章中に ' " ; \$ を含んではいけません。TSP は必要なら自動的に変数の日付欄を保存し、SHOW と DBLIST の DATE オプションを使ってこれを表示します。

SHOW と DBLIST は1行に入るだけの内容文を表示し、変数についてのその他の情報が続きます。SHOW (DATE,DOC) は内容を別行にプリントし、その後で通常の情報がプリントされます。DBLIST コマンドにもDATE と DOC オプションがあります。この文章は.TLB(データバンク) ファイルに保存され、DBCOPY は別のコンピュータに移すのに使うことができます。現在、日付フィールドはDBCOPY によっては移動しません。将来的には、DOC コマンドは日付フィールドを直接操作できるようになります。現在は、文書は.DB ファイルに変換されませんが、まもなくこれは可能になります。

オプション :

ADD/NOADD は内容文を現在の内容文に加える(追加する)ことを指示します。

REPLACE/NOREPLAC は内容文を現在のものと入れ換えることになります。

例 :

```
DOC CONS72 'Consumption in 1972 dollars *backslash Source: ERP 1990';
```

これは次の文と同じです。

```
DOC CONS72 'Consumption in 1972 dollars'; *  
DOC CONS72 'Source: ERP 1990';
```

アウトプット :

SHOW あるいは DBLIST コマンドを使うまでアウトプットされません。